



第7回例会報告 *通算例会回数4191回目* (8月29日 於 今治商工会議所2階 大会議室)

【 出 席 報 告 】

・ 会員数 50名 ・ 出席数 33名 ・ 欠席数 17名
・ 当日出席率 66.66% ・ 前々回修正出席率 100.00%
<欠席会員> 阿部、相原、平尾、平田、菅、片山、木村(敏)、吉良、小堀、小原、向井、宮道、西本、岡本、志尾、八木(正)
〔免除会員〕 檜垣(巧)
<8/8 欠席補填> (7/30 今治南) 相原、廣川、木村(雅)、小原、近藤、水沼、向井、西本、西信、越智、重松、志尾、坂本、瀧口
辰巳、田中、埋見、渡辺、渡邊、矢野、米北、吉田
(8/13 南) 平田、菅、木村(敏)、吉良、小堀、宮道、八木(正)、八木(真)

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ

・辰巳和久会員：今治に来て10年、今治RCに入会して9年目になり、友と呼べる仲間が数多く出来て自分自身幸せだと思います。これからもよろしくお願いいたします。▼楠橋功会員：53歳になります。毎朝フルーツを食べるのがいいと聞きまして、今のところ4ヶ月経ってるんですが、朝はバナナとヨーグルトを主食に、季節の果物を楽しんでおります。▼米北顕規会員：今年の目標は健康であることです。今年は楽しいことを色々させていただいて、健康に頑張っていきたいと思っております。▼埋見宣明会員：63歳になります。米北会員と同じ誕生日です。皆さん方の健康の秘訣を教えてください、頑張っていきたいと思っております。

新会員卓話

◆瀧口透会員 題目『都市ガスのカーボンニュートラル化について』

～日本ガス協会ホームページに掲載されている動画を視聴～

1. カーボンニュートラルに向けた現状と課題…世界の温室効果ガス排出量の推移：世界全体の温室効果ガス排出量は、過去数十年にわたり増加しており、特に経済成長が著しい国々での排出増加が顕著です。特に中国が圧倒的に多く大体世界の3分の1くらいを占めています。ただ一人当たりエネルギー起源CO₂排出量でみるとカタールやアラブ・サウジアラビアなど中東周辺国が多い傾向で、世界的にみると多い中国ですが、一人あたりの数値は大体真ん中くらいで、日本と同じような量になっています。▼日本の温室効果ガス排出量の推移：日本は、温室効果ガスの排出量1990年を基準にし、それ以降減少させる努力をしてきました。2013年度の排出量が14億700万トン➡2021年度の排出量が11億6400万トン➡2022年度の排出量が11億3500万トン…と2013年度に比べて19.3%減少している状況です。2021年度からのCO₂排出量の変化を部門別にみると産業部門は5.3%減少、運輸部門は3.9%増加、業務その他部門は4.2%減少、家庭部門は1.4%減少となっており、コロナ禍からの経済回復により輸送量が増加し、運輸部門の排出が増加した一方、産業部門、業務その他部門、家庭部門等については節電や省エネ努力等の効果により減少したと考えられています。▼日本のカーボンニュートラルに向けた目標：2050年度までに実質的な温室効果ガス排出ゼロ(カーボンニュートラル)を目指し、2030年には2013年度比46%削減を目標としています。進捗状況は、2022年度の温室効果ガス排出・吸収量は約10億8,500万トンとなり、2021年度比2.3%減少、2013年度比22.9%減少…2050年ネットゼロに向け順調に減少しています。

2. 都市ガス業界の取り組み…ガス業界として「2050年のガスのカーボンニュートラル化」へ挑戦する旨を宣言し、2050年を見据えて徹底した天然ガスシフト・天然ガスの高度利用・ガス自体の脱炭素化・CCU/CCSや海外貢献等に取り組み脱炭素社会の実現に繋げようとしています。またメタネーションや水素の直接利用等、脱炭素化に向けた複数の手段を活用し、次世代の熱エネルギーを供給する産業として、ガスのカーボンニュートラル化の実現を目指しています。▼メタネーション実装への挑戦：メタネーションにより合成されるe-methaneは、都市ガス導管等の既存インフラ・既存設備を有効利用でき、社会コストの抑制が可能であり、効率的な脱炭素化手段として大きなポテンシャルを有しています。小規模プラントの実証に成功したサバティエ反応式メタネーションのスケールアップ/各ガス事業者が主体となるパイロットプラント実証など、都市ガス導管注入・商用化への道筋をつけ、業界内・他業界との連携により将来的なe-methaneの大幅な価格低減化を図り、商用化を実現します。

3. 最後に…2030年頃までは他の化石燃料から都市ガス(天然ガス)への燃料転換というe-メタンの技術開発をすすめ、2050年までにはe-メタンのコストダウンにより実用化を図り、ガス全体の90%を実現に向けていこうと今ガス業界全体で動いています。

<ゲスト> 株式会社IJC 代表取締役 斉藤 勇児様

次 回 例 会

【 納涼夜間例会 】

日 時： 2024年9月5日(木) 18:30～

場 所： 今治国際ホテル3階 石錠の間 会 費： 7,000円

※ロータリーバッチの着用をお願いします。会費は、**当日集金**させていただきます。

※今回の会費領収書は、国際ホテル発行ではなく、クラブ発行の領収書になります。

※出欠の締切は、準備の都合上9月3日(火)午前中までとさせていただきます。